

2022年10月18日

旋回タイプ取出口ロボット「CTM-V」シリーズを発売

● ユーシン精機 ●

プラスチック射出成形品取出口ロボット専門メーカーの（株）ユーシン精機（社長／小谷高代、本社／京都市、資本金／19億8566万円）はこのほど、旋回タイプ取出口ロボット「CTM-V」シリーズを、10月18日から販売開始する。「CTM-V」シリーズは、対象成形機型締力30～200tf（トン）に対応し、お客様の生産性向上と利益向上に貢献します。

新商品の特長

コンパクトな機体で超高速取出を実現した旋回タイプ取出口ロボット

1. ハイスピード

CFRP（炭素繊維強化プラスチック）とマグネシウムのマルチマテリアル構造のアームを採用し、剛性を保ちながら軽量化をはかり、生産サイクルタイムの短縮が求められる成形品の超高速取り出しを実現。

2. コンパクト

小型の成形機内に収まるコンパクトな機体サイズで、成形設備の省スペース化に貢献。

3. クリーン対応

引抜軸ガイドにオイルシールを採用し、グリス飛散防止と長期メンテナンスフリーを実現しています。環境条件クラス100（ISO Class5）に標準対応。ダストフリーな環境で成形される医療器材や電子機器の生産現場に最適です。

価格は本体価格（消費税別）で410万円、販売は年間約100台を見込んでいる。

（お問合せ先）

株式会社ユーシン精機

広報室

TEL：075-925-3960